



1

問題を解くのと答えを確かめるのってどっちが難しいの？



PROVE P vs NP, GET 1M DOLLAR

研究室紹介

長尾研

長尾研概略

⇒ 教員： 長尾 篤樹 居室：401室

⇒ 専門： 理論計算機科学
(計算量理論, アルゴリズム論, 組合せゲーム・パズル等)

⇒ 授業： 2年前期『~~システムプログラミング実習~~』

3・4年前期『言語理論とオートマトン』○

3・4年後期『計算基礎論』◎

⇒ 研究室：408室

⇒ 次年度の学生： D1:1名,
M2:1名, M1:0名
B4:上限4名

長尾研スケジュール予定



⇒ゼミ・ミーティング

⇒コアタイムは週3+1コマほど.

⇒それ以外も研究室に入り浸ってくれると嬉しい

⇒卒研用に個別ミーティング 証明を作ろう！

⇒輪講・進捗報告会 人前で話す訓練！

⇒学会等

⇒7月頭:80人規模のシンポジウム

⇒2026年度は長尾が幹事をします

⇒随時:成果が出れば各地で学会発表

⇒良い結果だと海外へ！

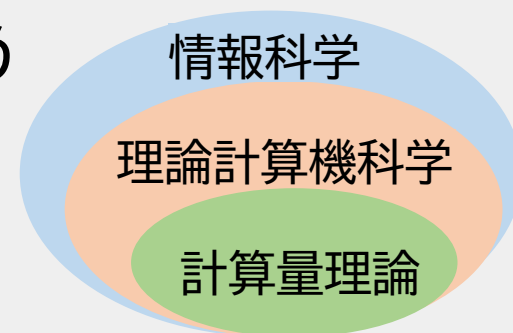


専門分野の説明

理論計算機科学

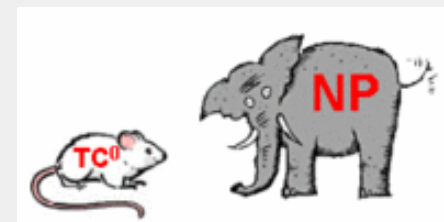


- ⇒ 計算機科学分野のうち, 理論を扱う分野
 - ⇒ 組合せ理論・グラフ理論・情報理論等を扱う
 - ⇒ 確率論・(線形)代数等も時々扱う



計算量理論

- ⇒ 問題(関数や言語, 集合)の難しさをその問題を解く計算モデルの要求するリソースの規模によってクラス分けする学問



究極のテーマをザックリと

⇒「難しい」ってなに？

⇒≡パズルやゲームの「楽しい」ってなに？

⇒それってNP完全じゃない？

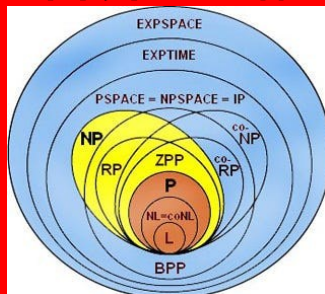


扱うテーマはいろいろ

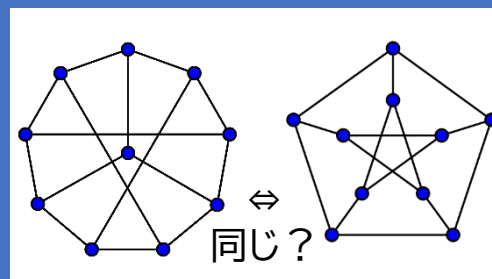
最近の卒論では
・計算量理論
・グラフ理論
・組合せゲーム理論
が取り組まれている。

⇒ キーワード: NP完全, アルゴリズム
⇒ グラフ・論理パズル・組合せゲーム等も…

計算量理論



グラフ理論



厳密アルゴリズム

Exponential Time Algorithms for 3SAT

- 2^n algorithm is trivial
- 1.618ⁿ [Monien, Speckenmeyer 85]

$$F = (x_1 \vee x_2 \vee x_3)(\bar{x}_1 \vee \bar{x}_4 \vee \bar{x}_5)(\bar{x}_2 \vee \bar{x}_6) \cdots (\bar{x}_1 \vee \bar{x}_3 \vee \bar{x}_5) \cdots$$

$$x_2 = 0 \quad x_2 = 1$$

$$T(n-1) \quad T(n-2)$$

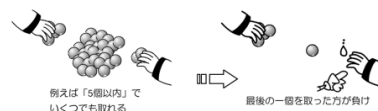
$$T(n) = T(n-1) + T(n-2) \Rightarrow T(n) = \left(\frac{1 + \sqrt{5}}{2} \right)^n$$

always size 2^n

$$F = \cdots (x_1 \vee \vee \vee) \cdots (\bar{x}_1 \vee \vee \vee) \cdots$$

組合せゲーム理論

二人対戦石取りゲーム (ニム)



例えば「8個以内」で
いくつでも取れる

最後の石を取った方が負け

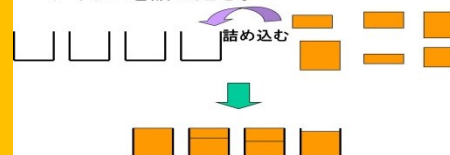
・先手が有利? 後手が有利?

- ・石取りゲームはルールによっては簡単に先手必勝手順が見つかる
- ・じゃあ「一列に並べて隣り合う石しか取れない」ルールなら…?
- ・一列ではなく、グラフの頂点に石を置いてみると…?

近似アルゴリズム

ビンパッキング

- ・使用するビン(箱)の数が最小になるように、
アイテムを詰め込む。



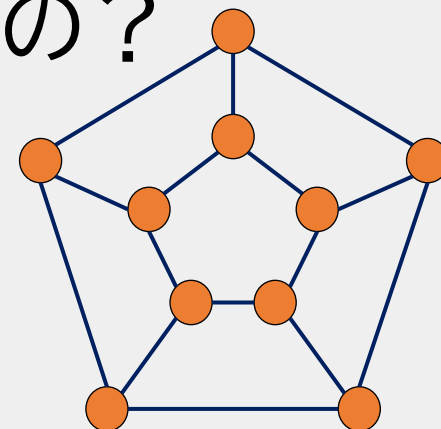
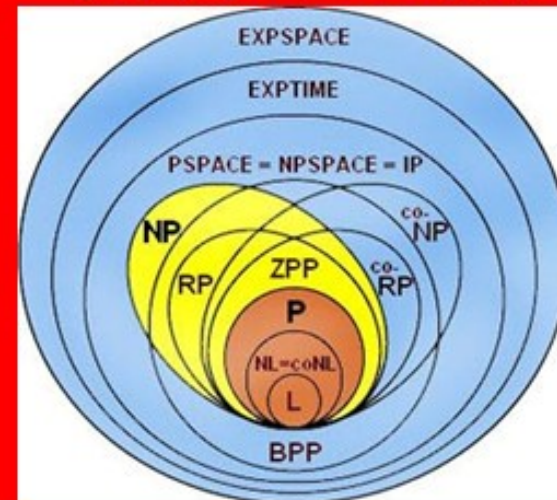
計算量理論

⇒ 問題の『難しさ』
を追求するテーマ

⇒ $P \neq NP$ 問題を筆頭とした様々な課題が

- ⇒ 非決定性計算って強いのか？
- ⇒ 乱数を使うと扱える問題は増えるのか？
- ⇒ 量子アルゴリズムって本当に強いのか？
- ⇒ 難しいパズルってどんなのか？
- ⇒ 難しいゲームって？

計算量理論





グラフ理論

⇒ NP完全な問題も
豊富なジャンル

⇒ グラフの特徴を様々な視点で探ろう！

⇒ ハミルトン閉路問題は一般にはNP完全

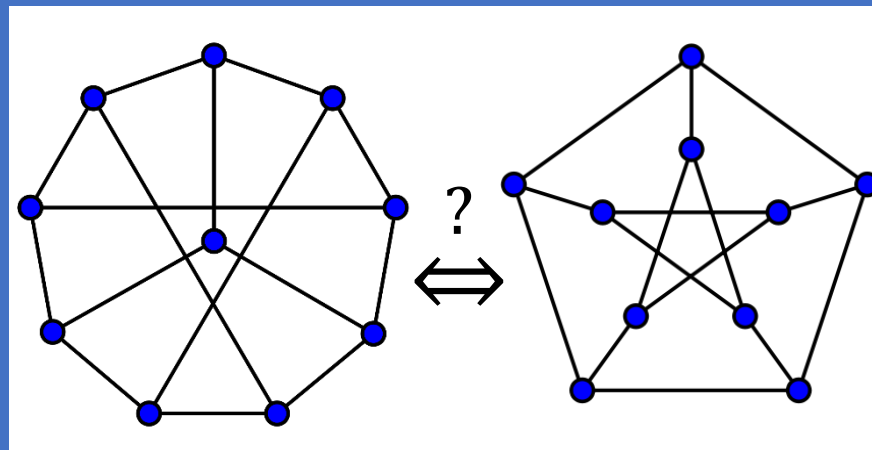
⇒ グラフを二部グラフに制限してもNP完全

⇒ 全頂点の次数が3でもNP完全

⇒ 最大次数3の平面グラフでもNP完全

⇒ でも、4-連結だと線形時間で解ける！

グラフ理論



不思議！

組合せゲーム理論

⇒ ゲームやパズルを
計算量の観点で

⇒ 『難しい』パズルとそうでないパズル？

⇒ 計算量理論の言葉で説明可能

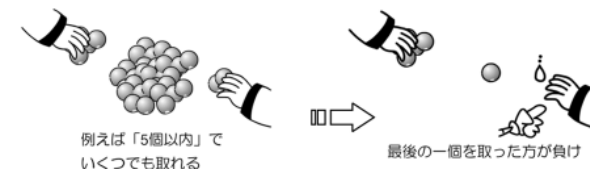
⇒ 勝つのが『難しい』ゲームとは…？

⇒ 同様に説明可能

⇒ グラフ上の問題やSATから帰着して証明

組合せゲーム理論

二人対戦石取りゲーム（ニム）



- 先手が有利？ 後手が有利？
- 石取りゲームはルールによっては簡単に先手必勝手順が見つかる
- じゃあ「一列に並べて隣り合う石しか取れない」ルールなら…？
- 一列ではなく、グラフの頂点に石を置いてみると…？



厳密アルゴリズム

⇒ NP完全な問題を
できるだけ早く解く

⇒ 多項式時間アルゴリズムが
存在しなさそう…だけど…！

⇒ SATは総当たりで
 $O(2^n)$ の計算時間

⇒ 2をできるだけ
小さく！

厳密アルゴリズム

Exponential Time Algorithms for 3SAT

- 2^n algorithm is trivial
- 1.618^n [Monien, Speckenmeyer 85]

$$F = (x_1 \vee x_2 \vee x_3)(x_1 \vee \bar{x}_4 \vee \bar{x}_5)(\bar{x}_2 \vee \bar{x}_6) \cdots (\bar{x}_1 \vee \bar{x}_4 \vee \bar{x}_5) \cdots$$

$$\begin{array}{cc} x_2 = 0 & x_2 = 1 \\ \swarrow & \searrow \\ T(n-1) & T(n-2) \end{array}$$

$$T(n) = T(n-1) + T(n-2) \Rightarrow T(n) = \left(\frac{1 + \sqrt{5}}{2} \right)^n$$

always size 2?


$$F = \cdots \cdots (x_1 \vee \circ \vee \circ) \cdots \cdots (\bar{x}_1 \vee \circ \vee \circ) \cdots$$

Table 1. Worst case upper bounds for 3-SAT

c	type	ref.	c	type	ref.
1.839	det.	[MS79]	1.362	rand.	[PPSZ98]
1.769	det.	[Dan83]	1.334	rand.	[Sch99]
1.618	det.	[MS85]	1.3302	rand.	[HSSW02]
1.579	det.	[Sch92]	1.32971	rand.	[Rol03a]
1.505	det.	[Kul99]	1.3290	rand.	[BS03]
1.497	det.	[Sch96]	1.32793	rand.	[Rol03b]
1.481	det.	[DGH+02]	1.3238	rand.	[IT04]
1.476	det.	[Rod96]	1.32267	rand.	[IT04] + [PPSZ05]
1.473	det.	[BK04]	1.32216	rand.	[Rol06]
1.465	det.	[Sch08]	1.32113	rand.	This paper

どんな学生がマッチするか



- ⇒ 読む見る考える遊ぶが好きな人
 - ⇒ 基本的に論文・教科書相手の生活
 - ⇒ 人間と共同作業でモノづくりが一番遠い…
 - ⇒ 学会の懇親会でボードゲームをすることも
 - ⇒ 研究室にもたくさんあります
- ⇒ 研究室に居座りたい人
 - ⇒ 雑談から解決の糸口が見つかる事も
 - ⇒ 一人で黙々と研究するのも◎
 - ⇒ 腰を据えて博士後期課程進学も 

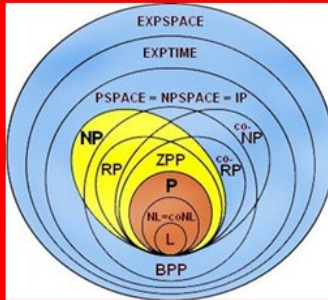


長尾研にてお待ちしております。

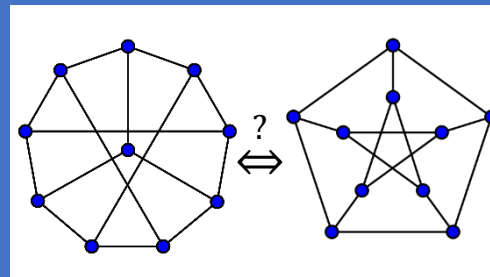
⇒ アルゴリズム・計算量を研究しませう

⇒ 自身の興味をアルゴリズムに絡めるのも歓迎！

計算量理論



グラフ理論



厳密アルゴリズム

Exponential Time Algorithms for 3SAT

- 2^n algorithm is trivial
- 1.618" [Monien, Speckenmeyer 85]

$$F = (x_1 \vee x_2 \vee x_3)(\bar{x}_1 \vee \bar{x}_4 \vee \bar{x}_5)(\bar{x}_2 \vee \bar{x}_6) \cdots (\bar{x}_1 \vee \bar{x}_3 \vee \bar{x}_5) \cdots$$

$$x_2 = 0$$

$$x_2 = 1$$

$$T(n-1)$$

$$T(n-2)$$

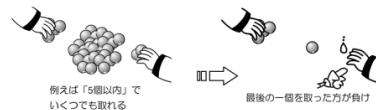
$$T(n) = T(n-1) + T(n-2) \Rightarrow T(n) = \left(\frac{1 + \sqrt{5}}{2} \right)^n$$

always size 2?

$$F = \cdots (x_1 \vee \vee \vee) \cdots (\bar{x}_1 \vee \vee \vee) \cdots$$

組合せゲーム理論

二人対戦石取りゲーム (ニム)



例えば「8個以内」でいくつでも取れる



最後の石を取った方が負け

・先手が有利？ 後手が有利？

- ・石取りゲームはルールによっては簡単に先手必勝手順が見つかる
- ・じゃあ「一列に並べて隣り合う石しか取れない」ルールなら…？
- ・一列ではなく、グラフの頂点に石を置いてみると…？

近似アルゴリズム

ビンパッキング

- ・使用するビン(箱)の数が最小になるように、アイテムを詰め込む。

